

系統別殺虫剤の分類(参考資料) ※IRACコードは、主に該当するコードです。

### ジアミド系 28

- ・主にチョウ目害虫に効果があります。
- ・効果の発現が早く、確実な効果が期待できます。
- ・主に食毒剤です。

フェニックス顆粒水和剤・プレバソンフロアブル  
ベネビアOD

### 合成ピレスロイド剤 3

- ・アブラムシ・アザミウマ・ヨトウムシ・アオムシ  
コナガ・コナジラミ類・ダニ類 等、幅広い殺  
虫スペクトラムと即効性を持つ剤です。

- \* 連用による抵抗性がつきやすい。
- \* 抵抗性害虫に注意。
- ・接触食毒剤です

トレボン・ガードベイトA・アグロスリン

### BT剤 11

- ・ヨトウ・アオムシ・タバコガ・コナガ等、チョウ目と  
言われる害虫に効果があります。
- ・菌が産出する毒素で殺虫活性を示します。  
蚕毒が強いので注意して下さい。
- ・JASが定める「有機農産物生産」に使用可能です。
- ・主に食毒剤です。

トアローCTフロアブル・ゼンターリ顆粒水和剤  
エコマスターBT

### IGR剤 7.15.16.17.18.23

- ・害虫の成育を阻害する剤です。
- ・主に接触食毒剤です。

カスケード乳剤・マトリックフロアブル  
アフームエクセラ顆粒水和剤(混合剤)

### 微生物剤(害虫)

- ・アザミウマ・コナジラミ類(施設栽培)
- ・糸状菌を利用し、虫体にカビをはびこらせ死滅さ  
せます。
- ・JASが定める「有機農産物生産」に使用可能で  
(農薬散布回数に「カウント」されません。)
- ・接触剤です。

### 気門封鎖

- ・ダニ類・アブラムシ・コナジラミ等の微小害虫が  
対象となります。
- ・虫体の気門を封鎖して、酸素の物理的取り込み  
を阻害し死滅させます。  
抵抗性の発現がありません。
- ・接触剤です。

粘着くん・サフオイル乳剤・アカリタッチ

### ネオニコチノイド剤 4

- ・アブラムシ・アザミウマ・コナジラミ等、主に植物の  
樹液を吸う「吸汁虫」に高い効果があります。
- ・浸透移行性が高いです。
- ・主に接触食毒剤です。

アクタラ・ダントツ・ベストガード・モスピラン  
スタークル

### 有機リン系剤 1B

- ・アブラムシ・アザミウマ・ヨトウムシ・アオムシ等  
幅広いスペクトラムを持つ。全体的な効果は  
合ピレ剤、ネオニコ剤等に比べると「マイルド」。  
スミチオン・エルサン・ダイアジノン

### 殺ダニ剤 10

- ・主にダニに効果があります。

スターマイトフロアブル・バロックフロブル

### マクロライド系 6

- ・ヨトウ・アオムシ・タバコガ・コナガ・アザミウマ・ダニに  
効果を示します。(剤により、対象害虫が違います)
- ・主に接触食毒剤です。

アフーム乳剤・アニキ乳剤・コロマイト乳剤

### ピラゾール系

- ・ダニ類対象の剤となります。
- ・主に接触食毒剤です。

ダニトロンフロアブル・ピラニカEW  
サンマイトフロアブル

### カーバメート剤 OA

- ・ヨトウ・アオムシ・タバコガ・コナガ、アザミウマ等
- ・主に接触食毒剤です。
- ・有機リン系剤よりスペクトラムが狭いですが、  
パンチ力があります。

ランネート45DF・デナポン粒剤5

### その他

- ・ピロール系 13 → コテツフロアブル
- ・ネライストキシシン 14 → パダンSG水溶剤
- ・スピノシン系 5 → ディアナSC
- ・プロペニルオキシフェニル UN → プレオフロアブル
- ・ピリジンカルボキサミド 29 → ウララDF
- ・フェニルピラゾール 2 → プリンスフロアブル
- ・イソオキサゾリン系 30 → グレーシア

\* 作物登録内容を再度ご確認ください。  
\* 分類・商品名等は、一部抜粋です。  
ご承知おきください。

## 系統別殺菌剤の分類(参考資料) ※FRACコードは、主に該当するコードです。

### 銅剤 M1

- ・広範囲の病害に効果を示します。
- ・耐性菌の出現しにくい剤です。
- ・銅剤は「無機銅と有機銅」があります。
- ・主に予防剤です。  
Zボルドー水和剤・ドイツボルドーA  
ヨネポン水和剤

### 有機塩素系剤 M5

- ・広範囲の病害に効果を示します。
- ・登録作物も非常に多くあります。
- ・混合剤が多いので「含む総使用回数」に注意が必要です。  
ダコニール1000  
プロポーズ顆粒水和剤(混合剤)  
アミスターオブティフロアブル(混合剤)

### ベンゾイミダゾール系剤 1

- ・広範囲の病害に効果を示します。
- ・登録作物も非常に多くあります。
- ・耐性菌の発生地域では効果が期待できません。  
トップジンM水和剤・ベンレート水和剤

### シカルボキシルイミド系剤 2

- ・特に「灰色かび病・菌核病等」に効果が高い剤です。
- ・浸透移行性が高く耐雨性に優れます。
- ・予防～治療的に使用できます。
- ・耐性菌の発生地域では効果が期待できません。

### 無機殺菌系剤 NC

- ・主に「うどんこ病」に使われます。
- ・JASが定める「有機農産物生産」に使用可能で(農薬散布回数に「カウント」されません。)
- ・治療(治病)効果があります。  
ジーファイン水和剤・カリグリーン  
ハーモメイト水溶剤

### 合成抗殺菌剤系 31

- ・細菌性病害に効果があります。
- ・抗生物質と違い、予防的に使用できます。
- ・耐性菌に対し有効です。  
スターナ水和剤

### 微生物農薬 44

- ・野菜類での登録があります。
- ・JASが定める「有機農産物生産」に使用可能で(農薬散布回数に「カウント」されません。)
- ・糸状菌ですが、病原菌(ボトリチス等)とは違います。  
ボトキラー水和剤・エコショット

### 有機硫黄系剤 M3

- ・広範囲の病害に効果を示します。
- ・主に予防剤です。
- ・銅剤の近接散布(7日以上あける)は薬害の恐れがあります。  
ジマンダイセン・アントラコール・キヒゲンR-2

### QO I 系剤 11

- ・広範囲の病害に効果を示します。
- ・浸透移行性に優れます。
- ・予防、治療効果があります。
- ・耐性菌出現回避の為に、ローテーション散布をおすすめします。
- ・浸透性の展着剤を使用しますと「薬害」を助長します。  
ストロビーフロブル・アミスター20フロアブル  
メジャーフロアブル・ファンタジスタ顆粒水和剤

### DMI 系剤 4

- ・主にうどんこ病に使用されます。
- ・予防～治療的に使用できます。
- ・浸透移行性が高く耐雨性に優れます。  
テーク水和剤(混合剤)・サプロール乳剤  
サプロール乳剤 パンチョTF顆粒(混合剤)

### 抗生物質系剤 24.25.41

- ・剤の性質上「残効」は期待できません。
- ・バクテリア系の病害に対し高い効果があります。
- ・性質上、紫外線分解を受けやすく、残効は期待できません。
- ・主に、治療的に使用します。  
アグリマイシン・アグレプト・カスミンボルドー(混合剤)

### その他

- ・シアノイミダゾール 21 → ランマンフロアブル
- ・ポリオキシシン 19 → ポリオキシシンAL
- ・カルボン酸アミド 40 → フェスティバル
- ・メタラキシル 4 → リドミル
- ・トラフェンピラド 39 → ハチハチ
- ・抵抗性誘導剤 P → オリゼメート
- ・ホセチル 33 → アリエッティ水和剤
- ・AH殺菌剤 14 → リゾレックス
- ・AP殺菌剤 9 → フルピカ

ポリオキシシンは「阿蘇山の土」の・・・  
カスミンは「春日大社の裏山の土」の・・・  
微生物が産出する活性成分を培養し製造された「天然由来」の農薬です。

- \* 作物登録内容を再度ご確認ください。
- \* 分類・商品名等は、一部抜粋です。  
ご承知おきください。